



2021年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2021年2月10日

上場会社名 滝沢ハム株式会社 上場取引所 東
 コード番号 2293 URL http://www.takizawaham.co.jp
 代表者(役職名) 代表取締役社長(氏名) 瀧澤太郎
 問合せ先責任者(役職名) 常務取締役管理本部長(氏名) 山口輝 (TEL) 0282-23-5640
 四半期報告書提出予定日 2021年2月12日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2021年3月期第3四半期の連結業績(2020年4月1日~2020年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2021年3月期第3四半期	23,412	2.4	204	51.3	250	49.7	195	525.8
2020年3月期第3四半期	22,859	△8.4	134	△50.9	167	△45.3	31	△84.5

(注) 包括利益 2021年3月期第3四半期 251百万円(482.7%) 2020年3月期第3四半期 43百万円(△61.7%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2021年3月期第3四半期	95.08	—
2020年3月期第3四半期	15.19	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2021年3月期第3四半期	15,492	3,662	23.6
2020年3月期	13,088	3,411	26.1

(参考) 自己資本 2021年3月期第3四半期 3,662百万円 2020年3月期 3,411百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2020年3月期	—	0.00	—	0.00	0.00
2021年3月期	—	0.00	—	—	—
2021年3月期(予想)	—	—	—	15.00	15.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2021年3月期の連結業績予想(2020年4月1日~2021年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	30,900	4.5	90	—	140	—	100	—	48.69

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無
 (連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)
 新規 一社(社名) — 、除外 一社(社名) —

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	2021年3月期3Q	2,102,000株	2020年3月期	2,102,000株
② 期末自己株式数	2021年3月期3Q	48,369株	2020年3月期	48,369株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	2021年3月期3Q	2,053,631株	2020年3月期3Q	2,053,662株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により異なる可能性があります。業績予想等のご利用に当たっての注意事項等については、添付書類2ページ「(3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(四半期連結貸借対照表に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(追加情報)	7

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間における我が国経済は、新型コロナウイルス感染症が収束の兆しを見せない中で、再び感染が拡大し先行きの見通せない状況が続いております。

当業界におきましては、外出自粛やテレワークの推進などを受けて内食需要の高まりが見られたものの、消費マインドの悪化や感染の長期化から不透明な事業環境が続いております。

このような状況の中で、当社グループは生活を支える重要な社会基盤の一部としての役割を果たすため、感染予防対策の徹底を図り商品の安定供給を推進するとともに、集中生産による生産性の向上、品質の安定に努めてまいりました。また、内食需要に合わせた商品の提案・販売を図るなど、新しい生活様式への対応に取り組みました。

この結果、当第3四半期連結累計期間の売上高は、外食業態向けへの売上は減少したものの、コンビニエンスストアや量販店への売上が堅調に推移したことにより234億12百万円（前年同期比2.4%増）となりました。

損益面につきましては、コスト削減や売上の増加要因により営業利益2億4百万円（前年同期比51.3%増）、経常利益2億50百万円（前年同期比49.7%増）、親会社株主に帰属する四半期純利益1億95百万円（前年同期比525.8%増）の計上となりました。

食肉加工品部門

食肉加工品部門につきましては、ソーセージ等の売上が前年を下回りましたが、生ハムやベーコンの売上が増加いたしました。この結果、この部門の売上高は97億25百万円（前年同期比1.7%増）となりました。

惣菜その他加工品部門

惣菜その他加工品部門につきましては、ハンバーグ類が好調に推移いたしました。この結果、この部門の売上高は36億86百万円（前年同期比10.4%増）となりました。

食肉部門

食肉部門につきましては、外食業態への売上が減少しましたが、量販店向けの国産豚肉や輸入ポークの売上が増加いたしました。この結果、この部門の売上高は99億17百万円（前年同期比0.8%増）となりました。

その他部門

その他部門につきましては、コロナ禍の影響が長期化しており、外食部門等の売上高は82百万円（前年同期比27.5%減）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第3四半期連結会計期間末の資産は、前連結会計年度末と比べ24億4百万円増加し154億92百万円となりました。これは主に季節要因により受取手形及び売掛金と商品及び製品が増加したことによるものであります。

当第3四半期連結会計期間末の負債は、前連結会計年度末と比べ21億52百万円増加し118億29百万円となりました。これは主に季節要因により買掛金が増加したことによるものであります。

当第3四半期連結会計期間末の純資産は、前連結会計年度末と比べ2億51百万円増加し36億62百万円となりました。これは主に親会社株主に帰属する四半期純利益の計上によるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2021年3月期通期の業績予想につきましては、2020年5月22日に公表しました業績予想に変更はありません。今後、業績予想に関して修正の必要が生じた場合には、速やかに開示いたします。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2020年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2020年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,843,487	1,924,161
受取手形及び売掛金	2,844,604	4,611,504
商品及び製品	998,884	1,311,579
仕掛品	170,477	198,054
原材料及び貯蔵品	219,024	345,371
その他	98,684	81,316
貸倒引当金	-	△495
流動資産合計	6,175,163	8,471,492
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	1,801,680	1,770,275
機械装置及び運搬具（純額）	249,704	290,028
土地	1,647,004	1,646,870
リース資産（純額）	1,432,433	1,458,369
その他（純額）	136,770	115,720
有形固定資産合計	5,267,593	5,281,265
無形固定資産	111,035	96,210
投資その他の資産		
投資有価証券	1,323,171	1,416,198
その他	216,189	232,336
貸倒引当金	△5,037	△5,211
投資その他の資産合計	1,534,324	1,643,323
固定資産合計	6,912,952	7,020,799
資産合計	13,088,115	15,492,291

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2020年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2020年12月31日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	2,380,119	3,766,676
短期借入金	2,809,088	3,192,672
1年内償還予定の社債	40,000	40,000
リース債務	436,772	486,170
未払法人税等	37,801	33,977
賞与引当金	109,039	37,597
役員賞与引当金	8,823	2,026
その他	923,806	1,207,462
流動負債合計	6,745,450	8,766,582
固定負債		
社債	280,000	240,000
長期借入金	803,400	1,020,617
リース債務	1,131,896	1,118,206
繰延税金負債	47,557	81,332
役員退職慰労引当金	328	469
執行役員退職慰労引当金	7,944	9,962
退職給付に係る負債	461,090	459,543
その他	199,126	132,944
固定負債合計	2,931,343	3,063,074
負債合計	9,676,793	11,829,656
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,080,500	1,080,500
資本剰余金	684,424	684,424
利益剰余金	1,464,465	1,659,726
自己株式	△4,799	△4,799
株主資本合計	3,224,590	3,419,851
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	282,594	344,638
退職給付に係る調整累計額	△95,862	△101,855
その他の包括利益累計額合計	186,731	242,783
純資産合計	3,411,322	3,662,634
負債純資産合計	13,088,115	15,492,291

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第3四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自2019年4月1日 至2019年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自2020年4月1日 至2020年12月31日)
売上高	22,859,842	23,412,687
売上原価	18,683,556	19,375,848
売上総利益	4,176,285	4,036,839
販売費及び一般管理費	4,041,390	3,832,704
営業利益	134,894	204,134
営業外収益		
受取利息	109	125
受取配当金	30,030	30,087
受取賃貸料	23,979	23,321
補助金収入	5,003	20,819
その他	16,758	12,501
営業外収益合計	75,881	86,855
営業外費用		
支払利息	33,288	33,796
支払補償費	10,000	-
その他	241	6,802
営業外費用合計	43,529	40,598
経常利益	167,246	250,391
特別利益		
投資有価証券売却益	1	-
受取保険金	20,376	13,762
特別利益合計	20,378	13,762
特別損失		
固定資産除却損	12,780	1,028
減損損失	211	133
訴訟関連費用	19,236	16,498
災害による損失	60,161	11,216
特別損失合計	92,389	28,876
税金等調整前四半期純利益	95,235	235,276
法人税、住民税及び事業税	29,336	33,107
法人税等調整額	34,697	6,908
法人税等合計	64,034	40,016
四半期純利益	31,201	195,260
親会社株主に帰属する四半期純利益	31,201	195,260

四半期連結包括利益計算書
第3四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年12月31日)
四半期純利益	31,201	195,260
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	3,957	62,044
退職給付に係る調整額	7,972	△5,992
その他の包括利益合計	11,930	56,051
四半期包括利益	43,131	251,312
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	43,131	251,312

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(四半期連結貸借対照表に関する注記)

偶発債務

- (1) 当社は、2018年11月19日にスターゼン株式会社より株式会社シンコウフーズと共同で訴訟の提起を受けました。当該訴訟は、株式会社シンコウフーズが保有する特定加熱食肉製品の製造方法に関する特許権（特許第5192595号）を侵害するとして、同製品の製造・販売等の差し止め及び損害賠償請求を内容とするものであり、東京地方裁判所で係争中であります。

なお、本件訴訟が当社グループの今後に与える影響につきましては、現時点で合理的に予測することは困難であります。

- (2) 当社は、2019年9月17日に債務不履行に基づく建物明渡等の訴訟を受けました。当該訴訟は、当社の直売店である「レックバルト栃木本店」が賃借している土地建物の一部について明け渡しの請求を受けているもので、宇都宮地方裁判所栃木支部において係争中であります。

なお、本件訴訟が当社グループの今後に与える影響につきましては、現時点で合理的に予測することは困難であります。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(追加情報)

(連結子会社の吸収合併)

当社は、2020年12月15日の取締役会において、2021年3月1日（予定）を効力発生日として、当社の完全子会社である株式会社テルマンフーズを吸収合併することを決議し、同日付で合併契約書を締結いたしました。

(1) 取引の概要

① 被結合企業の名称及び事業の内容

被結合企業の名称 株式会社テルマンフーズ
事業の内容 食肉及び食肉加工品の販売

② 企業結合日

2021年3月1日（予定）

③ 企業結合の法的形式

当社を存続会社、株式会社テルマンフーズを消滅会社とする吸収合併

④ 結合後企業の名称

滝沢ハム株式会社

⑤ その他取引の概要に関する事項

当社グループにおける経営資源の集中による一層の経営効率化と営業・サービス体制の強化を目的として、当社の完全子会社である株式会社テルマンフーズを吸収合併するものであります。

(2) 実施する会計処理の概要

「企業結合に関する会計基準」及び「企業結合会計基準及び事業分離等会計基準に関する適用指針」に基づき、共通支配下の取引として会計処理を行う予定であります。